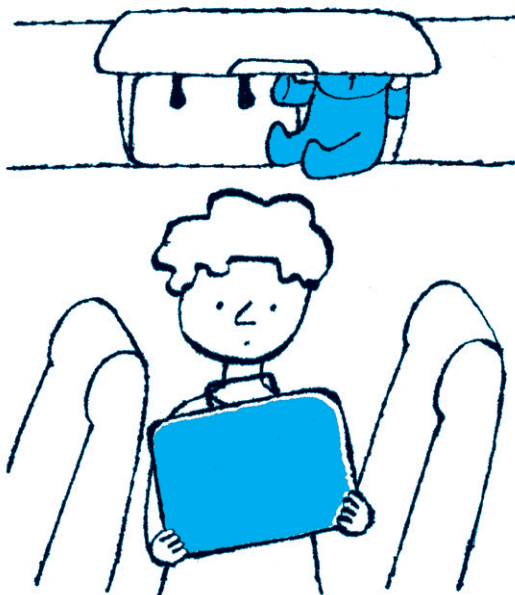


私のかばんが入りません。



覚えておきたい英語表現
ベスト5

ネイティブ50人アンケート
「オススメ!」と答えた人数は?

1. There is no room for my bag.



2. This space is full, where should I put my bag?



3. There is not enough space for my bag.



4. My bag doesn't fit.



5. I cannot find any space for my bag.



【ボキャブラリー】 room for 「~のための空間、余地」 fit 「ちゃんと納まる、うまく入る」
cannot find space for 「~のためのスペースを見つけられない、~をうまく入れられない」

スペースがありません

私のかばんの

There is no room

for my bag.

【2分割&ピアノ】リプロダクション練習——正確に理解し正確に話せるようになろう!

付録CDでは、文章が2分割され、それぞれの日本語→英語→ピアノ音が流れます。

ピアノ音に合わせて英語を復唱し、意味と英語表現、音感をセットで覚えましょう。

【ピアノ&エコー】シャドーイング練習——英語の音感を体にしみこませよう!

付録CDでは、ピアノ音が流れた後、英語音声が強弱をつけてエコーのように5回繰り返されます。

ピアノ音と1回目の英語音声に耳を傾け、2回目以降の英語音声は聴きながら自分でも発声しましょう。



楽譜で示すネイティブの話し方

(楽譜はあくまで参考用です。付録CDを聴き、リズムと抑揚を大体まねることができれば大丈夫です)

ネイティブスピーカーからのひと言アドバイス

i 2. は「ここがいっぱいなのですが、私のかばんはどこに入れたらいいですか」という言い方で、趣旨がいちばん明確なこの表現がネイティブには最も支持されていますね。しかし、やや長くなるので、まずは端的な 1. の言い方を覚えるとよいでしょう。十分に通じます。3. のほうが 1. よりも少しだけ高いネイティブの

支持を得ているのは、There is no room 「余地が(まったく)ない」と言うよりも、There is not enough space 「十分なスペースがない」と言ったほうが論理的に正確だからでしょう。なお、4. の場合、自分のかばんのサイズや形状が通常のものとは違うので入らない、と言っているように解釈される可能性もあります。

b 【プラスワン】「手荷物入れ」のことを英語でどう言うかは航空会社によって異なり、overhead storage や overhead bin と呼ばれることもあれば、compartment と呼ばれることもあります。